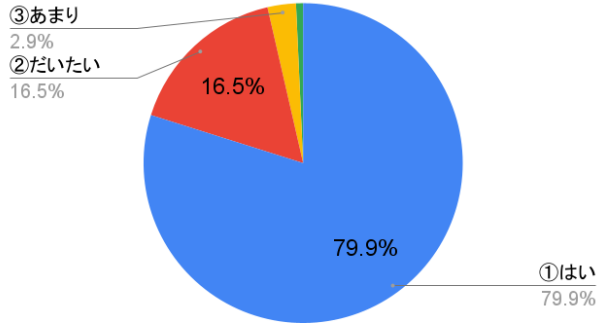


神川小学校の子どもたちによる「よりよい学校を作るためのアンケート」集計結果

2学期末、1～6学年の本校児童に「よりよい学校を作るためのアンケート」を実施しました。回答した児童の結果を集計し、紙面にてご報告します。

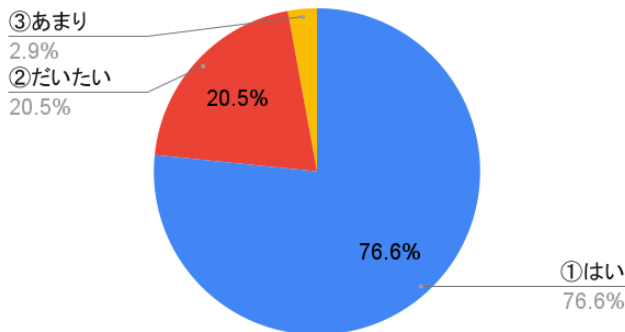
「1 学校に来ることが 楽しいですか。」



3分の2を超える児童が「はい」と回答し、約9割の児童が肯定的な回答をしています。おおむね学校が楽しい場となっていると思われます。

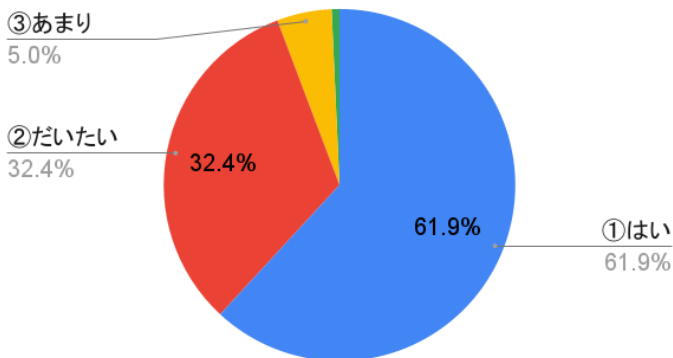
しかし、否定的に感じている約1割の児童が1人でも少なくなるよう、支援を続けていきます。

「2 授業中は一生懸命がんばっていますか。」



約3分の2の児童が「はい」と回答し、9割を超える児童が肯定的に回答しています。本校の児童が授業に対して真剣に取り組んでいる様子がわかります。

「3 授業で勉強したことは、よくわかっていますか。」

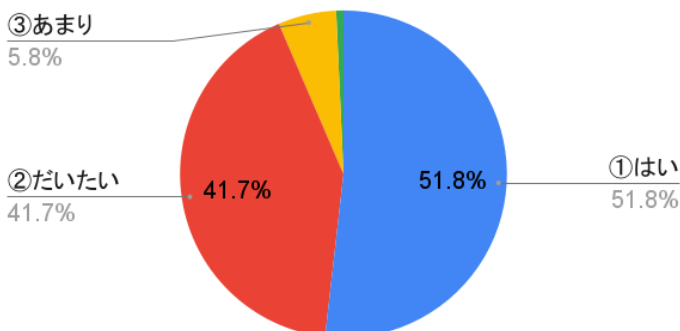


9割を超える児童が肯定的にとらえています。

しかし「はい」と回答した児童が5割を超えていますが、2の設問よりも減少しています。

より児童がわかったと実感できるよう授業の工夫を進めていきます。

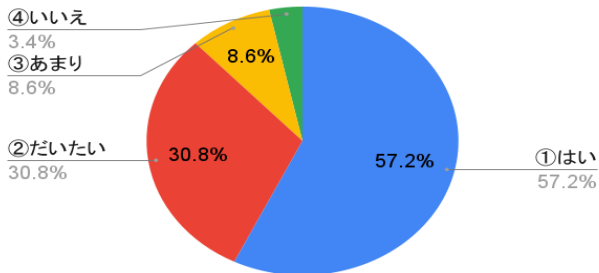
「4授業中は、静かに聞くこと・発言すること・よく考えることができますか。」



2の回答では約3分の2の児童が「はい」と回答していますが、「聞く」「発言する」「考える」という3つの要素で質問すると、「はい」と回答した児童が4割になってしまいます。

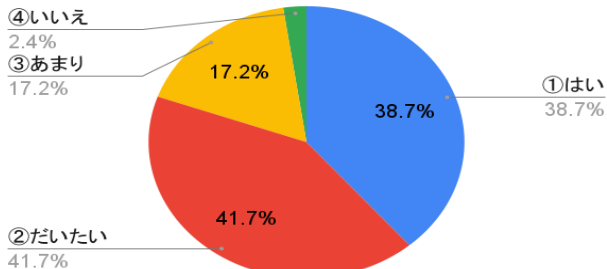
肯定的な意見が8割を超えていますが、児童がより主体的な学習に取り組めるよう授業を工夫していきます。

「5 朝や帰りに、自分から元気にあいさつしていますか。」



肯定的な回答が約8割で、「はい」と回答した児童が約6割です。
学校・家庭・地域と様々な場面で自分から進んであいさつができるよう、引き続き取り組みを進めていきます。

「6 だまってそうじをしていますか。」

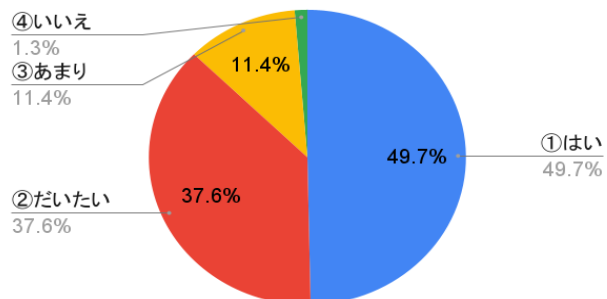


肯定的な回答が約8割で、「はい」と回答した児童が約3分の1です。

清掃は取り組んでいるものの、「だまって」ということになると、取り組めていないと感じる児童が増えているように思います。

集中して清掃に取り組み、校舎がきれいになる気持ちよさを実感できるよう取り組みを進めます。

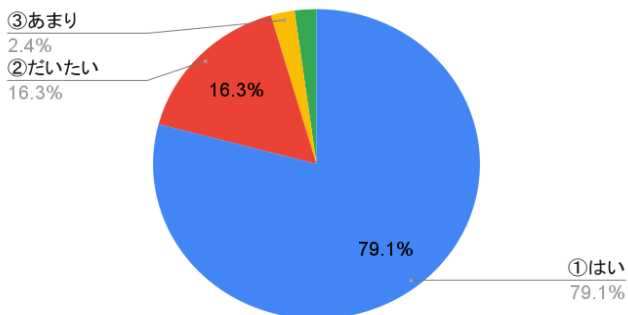
「7 学校のルールを守って安全に生活ができていますか。」



「学校のルールを守って安全に」という言葉で児童が想起することが「廊下歩行」「登下校の仕方」などです。8割を超える児童が肯定的な回答ができました。

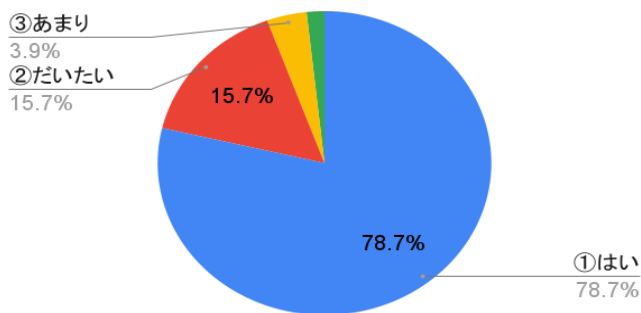
しかし、命に関わることなので、さらに向上するように、児童とルールの確認を進めます。

「8 先生はあなたの話を聞いたりいっしょに考えたりしてくれますか。」



約8割の児童が「はい」と回答し、肯定的な意見が95%を超えています。児童と職員との間に信頼関係を築けている様子が見られます。

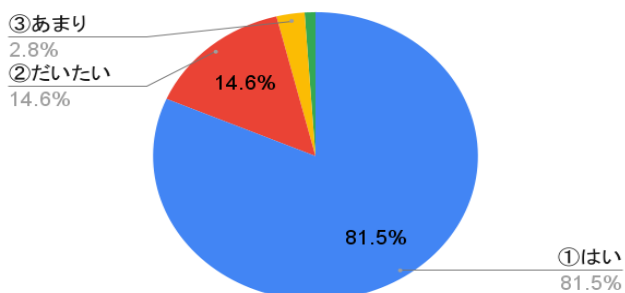
「9 お家で、宿題や読書をしっかりとしていますか。」



9割を超える児童が肯定的な回答をしています。児童に家庭学習の習慣が定着している様子が見えます。

保護者に家庭学習を見ていただいていることも家庭学習の充実につながっているものと思われます。

「10 学校からのお便りは、ちゃんとお家に届けていますか。」



9割を超える児童が肯定的な回答をしています。学校からの連絡がきちんと伝わるのが情報共有の基本です。

保護者の皆様ご連絡袋のチェックや家に帰ってお便りを提出する場所の工夫などをされていることもこの結果につながっていると思われます。